

令和2年度

高森町一般会計補正予算（第14号）
概要書

地域力向上推進施設整備事業

- 人口密集地及び観光集客施設における地域力を向上させるため、住民のコミュニティ及び関係人口の創出・拡大を推進するための施設を町内2カ所に整備します。

【事業の目的】

将来的な超高齢化社会を見据えて「自助・共助」の地域コミュニティ活性化を推進するための施設を整備する補助金を「企業版ふるさと納税」による寄附金を財源として交付する。

【実施箇所】

◆人口密集地における施設整備：旭通り地区

⇒本町の人口の約1割が居住する密集地区に、幅広い年齢層の住民が利用する施設を整備し、介護予防事業や子育て支援事業を併用することで地域コミュニティ推進を図る。

◆観光集客施設を有する施設整備：南在（冬野・森区）地区

⇒観光客等の多様な人々が訪れる町の玄関口に位置する地区に、地域住民が日常的に集う施設を整備することで、地域コミュニティ及び関係人口の創出・拡大の推進を図る。



※各地区が事業実施主体となり、整備後の維持管理については地区負担。

事業費	補助額	一般財源
4,400万円	0円	4,400万円

新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業

- 新型コロナウイルスワクチンが供給可能となった際、速やかに接種を開始できるように体制整備を図ります。

【事業概要】

新型コロナウイルス感染症については、「早期のワクチン確保」や「接種体制の整備」が望まれるが、現時点でワクチンの特性や効果が確立しておらず、接種開始時期も不確定な状況である。

⇒当該ワクチンが実用化された際に迅速に接種を開始できるよう、**国からの要請に基づき、接種に向けて必要となる体制等の整備**を行う。

【内容】

- ①ワクチン接種体制・方法の構築
- ②町民のワクチン接種状況を管理するためのシステム改修
- ③ワクチンの接種券・予診票の作成、郵送
- ④ワクチン接種に必要な物品の購入 など



事業費	補助額	一般財源
2,088万円	2,088万円	0円